

加西市公共施設の利用状況について

一般質問



松尾 幸宏 議員
(自民の風・誠真会)

～なぜ古法華キャンプ場の 利用料金は無料なのか～

問 市内公共施設の内、アクセスかさい、古法華自然公園キャンプ場、オークタウン加西の年間利用者数（市内利用者・市外利用者）と年間利用収入・経費についてお尋ねしたい。

答 アクセスかさいは、市内7,391人、市外340人、合計で7,731人。
古法華自然公園のキャンプ場は、市内1,166人、市外1万732人、合計で1万1,898人。
オークタウン加西は、市内2万

2,140人、市外3,968人、合計で2万6,108人です。
アクセスかさいの収入は20万9,400円。管理経費は310万2,070円。

古法華自然公園キャンプ場は利用料金設定がないので収入はゼロ。管理経費は指定管理料706万2,000円と28年度バーベキューサイトの整備費約300万円です。
オークタウン加西の収入は80万7,000円で、管理経費は987万3,624円です。

問 どの施設でも受益者負担があつて当然と考える。
以前無料だったアクセスかさいでは料金設定を行つてから、市内の利用者が予約しやすくなつたり、グランド状況が改善されたりと好影響が出ている。
なぜ古法華自然公園キャンプ場については、利用料が無料なのか。

答 古法華自然公園は、賀茂・下里地区にまたがる11町の自治会や森林組合から無償でお借りしている。
加西への交流人口の拡大を目的

に、観光振興に寄与する施設として位置づけられているので、古法華自然公園の利用については無料で運営を行っております。

問 ハイキングを楽しむ方から料金を徴収するべきと言っているのではない。
キャンプ・バーベキューでは利用申請をすることになっているため、徴収も難しくないと考える。
また年間利用者約1万2,000人の内、市内利用者がわずか1割では、市民感情としてバーベキューサイト整備費300万円についても納得いかない。
ぜひ、指定管理者・地権者・利用者・市民が納得のいく、料金または協力費を設定してほしい。

答 受益者負担の原則も踏まえ、収入で整備費用が賅えるといった方法があれば検討ができないかと考えます。今後慎重に検討したい。

■その他の質問項目

- ・市内観光案内看板について

鶉野飛行場周辺整備事業について

一般質問



黒田 秀一 議員
(自民の風・誠真会)

問 鶉野ミュージアムの規模について。

答 滑走路に沿って建つ格納庫をイメージに基本計画を取りまとめられています。施設内外の一体利用や、さまざまな展示やイベントに対応し、展示と収集保存を重視しながら、必要諸室をコンパクトにまとめ、鉄骨造、延べ面積を1,500平方メートル程度として考えています。

問 地方創生推進交付金の採択の状況について。

答 昨年度、大分県宇佐市と連携し、5カ年事業の先駆型タイプとして申請をしましたが、3カ年の事業として採択を受けました。現在これに基づき基本設計を行っていますが、鶉野ミュージアム事業は、建設事業費が大きく、先駆型タイプの採択が必要であると考えます。改めて事業採択に向け、新たな連携の枠組みも検討し、また内閣府へも相談しながら申請を行う準備をしています。

問 掩体壕と機銃座には、現在も見学者が多く、さらに増加すると見込まれる。事故等防止のための安全管理について。

答 この施設は、道路から少し入る個人の敷地に保存されており、駐車場やアクセス通路は整備されていない現状にあります。ただ、この施設を訪れる方が、今後ふえることが考えられるため、

整備に努めたいと考えます。

問 ふるさと納税の活用メニューに加えられたが現在の状況について。

答 平成29年4月より、ふるさと納税活用メニューとして「鶉野飛行場跡地等の歴史遺産の保存活用に関する事業」を加えました。12月当初で82件、約350万円の寄附が寄せられています。

問 散策路の排水管工事について。

答 法華口駅から飛行場跡地への散策ルートのおぼ中間地点に整備するトイレの放流については、市道笠原13号線の路肩部に下水管を埋設し、公共下水本管へ約400メートルの工事を先行し接続します。横断管を既に埋設しており、今回の工事で散策用の舗装を取り壊すことはありません。